

# 公 告

令和8年2月13日

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2の規定に基づき、広島市水道事業、広島市下水道事業及び広島市安芸市民病院事業の業務の状況を次のとおり公表します。

広島市長 松 井 一 實

## 目 次

- 令和7年度第1回広島市水道事業の業務状況・・・・・・・・・・ 1
  
- 令和7年度第1回広島市下水道事業の業務状況・・・・・・・・・・ 18
  
- 令和7年度第1回広島市安芸市民病院事業の業務状況・・・・・・・・ 35

令和7年度 第1回

# 広島市水道事業の業務状況

令和7年 4月 1日から  
令和7年 9月30日まで

広島市水道局

## 1 事業の概況

令和7年度上半期（令和7年4月1日から同年9月30日まで）における水道事業の概況は、次のとおりです。

### (1) 給水の状況

#### ア 給水戸数及び給水人口

今期末における給水戸数は60万4,819戸、給水人口は120万9,715人で、これを前年度同期と比較すると、給水戸数では3,110戸（0.5%）の増加、給水人口では5,530人（0.5%）の減少となっています。

また、普及率は98.4パーセントとなっています。

区 分		令和7年度	令和6年度	比 較	
		上半期	上半期	増△減	増減率(%)
給水戸数	戸	604,819	601,709	3,110	0.5
給水区域内人口 (A)	人	1,229,340	1,235,311	△5,971	△0.5
給水人口 (B)	人	1,209,715	1,215,245	△5,530	△0.5
普及率 (B/A×100)	%	98.4	98.4	0.0	—

#### イ 給水量

給水量は6,433万7,606立方メートルで、これを前年度同期と比較すると、4万5,700立方メートル（0.1%）の増加となっています。

また、一日最大給水量は37万8,421立方メートルとなっています。

区 分		令和7年度	令和6年度	比 較	
		上半期	上半期	増△減	増減率(%)
給水量	m <sup>3</sup>	64,337,606	64,291,906	45,700	0.1
一日平均給水量	m <sup>3</sup>	351,571	351,321	250	0.1
一日最大給水量	日	7月8日	7月3日	—	—
	m <sup>3</sup>	378,421	372,544	5,877	1.6

(2) 主要施策の実施状況

ア 安全でおいしい水の供給

水源から蛇口までの水質管理を徹底するため、水質監視・保安体制の確保や水質検査体制の強化を図るとともに、お客さまにおいしい水をお届けするため、蛇口での残留塩素濃度の低減に取り組みます。

また、水質の保全や安定給水の向上を図るため、配水管路の整備など、配水施設の機能向上に取り組みます。

さらに、豊かな清流である太田川を次世代へ引き継いでいくため、水源かん養林を整備するとともに、高効率機器を導入するなど環境に配慮した施設整備による省エネルギーを推進します。

事業内容		令和7年度 事業費	今期 事業費
安全でおいしい水の供給		円 1,613,913,000	円 659,938,813
水質管理体制の強化		235,319,000	164,908,016
水質監視・保安体制の確保	高陽浄水場 pH計の整備等	17,547,000	0
水質検査体制の強化	水質検査機器の整備等	43,391,000	32,179,779
残留塩素濃度の低減・監視	水質監視装置の整備等	174,381,000	132,728,237
安心な水の安定供給		518,972,000	331,043,662
配水施設の機能向上	亀山一丁目の配水管路の整備等	518,972,000	331,043,662
環境負荷の低減		859,622,000	163,987,135
水源かん養林の整備	太田川源流の森の整備	6,125,000	11,935
流域自治体との連携	太田川流域水源涵養推進協議会への負担金	1,500,000	1,443,000
省エネルギーの推進	基町庁舎等の空調設備の整備	851,997,000	162,532,200

注：事業費については前年度からの繰越分を含む。

イ 水道施設の更新・改良

浄水・配水施設の更新に併せて、耐震化や統廃合等による維持管理効率の向上を図ります。また、構造物や機械及び電気設備は、点検・補修による長寿命化を図った上で、計画的な更新を推進します。さらに、ポンプ所や配水池の情報を集中管理し、効率的な運転管理に取り組みます。

加えて、点検や漏水防止調査の結果を活用して管路を評価し、優先順位を設定した上で計画的に更新を行うとともに、更新に当たってはすべて耐震管を採用し、管路の耐震化を図ります。

事業内容		令和7年度 事業費	今期 事業費
水道施設の更新・改良		円 8,540,446,000	円 6,859,660,494
施設の更新・改良		4,111,458,000	3,505,818,676
浄水・配水施設の統廃合	施設の統廃合の関連整備	117,077,000	148,274,321
構造物の更新・改良	虹山調整池の整備等	2,008,826,000	1,546,807,136
機械及び電気設備の更新・改良	牛田浄水場中央監視制御装置の整備等	1,985,555,000	1,810,737,219
管路の更新		4,428,988,000	3,353,841,818
管路の更新	東雲～宇品地区等の铸铁管の更新等	4,390,738,000	3,310,938,112
漏水防止の推進	漏水防止調査等	38,250,000	42,903,706

注：事業費については前年度からの繰越分を含む。

ウ 災害対策の充実

地震による被害を最小限にとどめるため、計画的に配水池等の建造物の耐震化を推進するとともに、重要給水施設への配水管路の耐震化を実施します。

また、近年頻発する豪雨災害や、南海トラフ巨大地震等で想定される津波への対策として、水道施設の土砂災害対策や浸水災害対策を推進します。

さらに、事故や災害に備えて配水幹線の相互連絡管等のバックアップ施設を整備するとともに、停電時において必要な設備機器を運転できるよう自家発電設備等を整備し、非常用電源を確保します。

加えて、水道施設が被災した直後においても必要最低限の飲料水を提供できるよう応急用資機材等の整備に取り組みます。

事業内容		令和7年度 事業費	今期 事業費
災害対策の充実		円 2,022,749,000	円 1,541,277,212
水道施設の耐震化		348,741,000	355,175,113
建造物の耐震化	第二大町ポンプ所等の耐震補強	78,364,000	26,487,944
重要給水施設への配水管路の耐震化	災害拠点病院等への配水管路の耐震化	270,377,000	328,687,169
土砂・浸水災害対策の推進		287,148,000	286,760,540
土砂災害対策	己斐高地区第二調整池の土砂災害対策等	84,507,000	107,858,642
浸水災害対策	基町庁舎等の浸水災害対策	202,641,000	178,901,898
バックアップ機能の強化		1,349,522,000	862,557,009
バックアップ施設の整備	広島南配水幹線の整備等	1,028,757,000	636,991,203
非常用電源の確保	八木取水場自家発電設備の整備等	320,765,000	225,565,806
応急対策の推進		37,338,000	36,784,550
応急用資機材の整備	給水車等の購入	37,338,000	36,784,550

注：事業費については前年度からの繰越分を含む。

## 2 経理の状況

令和7年度上半期の経理状況は、次のとおりです。

### (1) 収益的収入及び支出

今期の収益的収入は117億6,460万6,501円で、前年度同期と比較すると、3,368万1,278円(0.3%)の増加となっています。

この主な理由は、業務受託収入の増による営業収益の増加によるものです。

一方、収益的支出は100億917万2,011円で、前年度同期と比較すると、1億3,139万6,583円(1.3%)の増加となっています。

この主な理由は、物件費の増による営業費用の増加によるものです。

#### ア 収入

区 分	令和7年度		執行率	前年度同期 収入額	比 較	
	予算額	今期収入額			増△減	増減率
水道事業収益	円 24,625,839,000	円 11,764,606,501	% 47.8	円 11,730,925,223	円 33,681,278	% 0.3
営業収益	21,972,236,000	10,586,966,492	48.2	10,513,006,577	73,959,915	0.7
給水収益	19,977,405,000	9,868,032,312	49.4	9,847,379,902	20,652,410	0.2
受託工事収益	446,642,000	62,270,982	13.9	64,473,418	△2,202,436	△ 3.4
その他の営業収益	1,548,189,000	656,663,198	42.4	601,153,257	55,509,941	9.2
業務受託収入	1,430,093,000	655,868,598	45.9	600,647,357	55,221,241	9.2
その他	118,096,000	794,600	0.7	505,900	288,700	57.1
営業外収益	2,552,029,000	1,171,553,832	45.9	1,209,765,917	△38,212,085	△ 3.2
特別利益	101,574,000	6,086,177	6.0	8,152,729	△2,066,552	△ 25.3

#### イ 支出

区 分	令和7年度		執行率	前年度同期 支出額	比 較	
	予算額	今期支出額			増△減	増減率
水道事業費用	円 23,917,432,000	円 10,009,172,011	% 41.8	円 9,877,775,428	円 131,396,583	% 1.3
営業費用	22,438,194,000	9,621,811,494	42.9	9,484,098,271	137,713,223	1.5
職員給与費	4,727,809,000	1,836,172,856	38.8	1,803,345,050	32,827,806	1.8
受水費	1,864,217,000	785,009,784	42.1	776,193,436	8,816,348	1.1
委託・補修費	3,671,488,457	1,376,040,775	37.5	1,361,540,290	14,500,485	1.1
動力・薬品費	1,969,177,632	938,494,162	47.7	932,612,238	5,881,924	0.6
減価償却費	8,454,717,000	4,227,358,500	50.0	4,201,981,000	25,377,500	0.6
その他	1,750,784,911	458,735,417	26.2	408,426,257	50,309,160	12.3
営業外費用	1,431,612,000	376,964,903	26.3	383,119,358	△6,154,455	△ 1.6
支払利息及び企業債取扱諸費	842,143,000	375,960,329	44.6	381,921,788	△5,961,459	△ 1.6
その他	589,469,000	1,004,574	0.2	1,197,570	△192,996	△ 16.1
特別損失	37,626,000	10,395,614	27.6	10,557,799	△162,185	△ 1.5
予備費	10,000,000	0	0.0	0	0	—

(2) 資本的収入及び支出

今期の資本的収入は0円で、前年度同期と比較すると5億9,930万3,460円(100.0%)の減少となっています。

一方、資本的支出は50億6,096万5,126円で、前年度同期と比較すると、2,543万8,778円(0.5%)の増加となっています。

ア 収入

区 分	令和7年度		執行率	前年度同期収入額	比 較	
	予算額	今期収入額			増△減	増減率
資本的収入	円 8,582,665,000	円 0	% 0.0	円 599,303,460	円 △599,303,460	% △100.0
企業債	8,046,500,000	0	0.0	554,300,000	△554,300,000	△100.0
出資金	71,006,000	0	0.0	0	0	—
補助金	50,257,000	0	0.0	0	0	—
受託建設収入	197,698,000	0	0.0	0	0	—
工事負担金	206,987,000	0	0.0	45,003,460	△45,003,460	△100.0
固定資産売却代金	10,217,000	0	0.0	0	0	—

イ 支出

区 分	令和7年度		執行率	前年度同期支出額	比 較	
	予算額	今期支出額			増△減	増減率
資本的支出	円 17,701,318,000	円 5,060,965,126	% 28.6	円 5,035,526,348	円 25,438,778	% 0.5
建設改良費	12,330,899,000	2,366,882,710	19.2	2,309,366,013	57,516,697	2.5
配水施設整備費	9,406,375,000	1,963,043,753	20.9	2,068,559,670	△105,515,917	△ 5.1
浄水施設整備費	1,468,778,000	307,636,035	20.9	124,378,517	183,257,518	147.3
受託建設費	191,673,000	8,623,479	4.5	13,288,828	△4,665,349	△ 35.1
諸設備新設費等	1,264,073,000	87,579,443	6.9	103,138,998	△15,559,555	△ 15.1
企業債償還金	5,366,299,000	2,694,082,416	50.2	2,726,160,335	△32,077,919	△ 1.2
補助金返還金	4,120,000	0	0.0	0	0	—

### 3 資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高

令和7年9月30日現在の資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高は、次のとおりです。

#### (1) 資産

ア 固定資産	206,559,969,295円
イ 流動資産	8,422,758,628円
計	214,982,727,923円

#### (2) 企業債 63,525,471,126円

#### (3) 長期借入金 0円（借入れなし。）

#### (4) 一時借入金 0円（借入れなし。）

### 4 令和6年度決算の状況

令和6年度決算は、次のとおりです。

#### (1) 総括事項

水道は、お客さまの生命や健康に直接関わる重要なライフラインであるため、将来にわたって給水の安全性・安定性と経営の健全性を確保していく必要があります。

このため、本市では、持続可能な水道システムの構築に向けて、「安全でおいしい水の供給」、「水道施設の更新・改良」、「災害対策の充実」を主要施策として掲げ、計画的な施設整備を推進しています。

令和6年度も引き続き主要施策を推進するとともに、経営環境が厳しさを増す中で効率的な経営に努めました。

#### (2) 業務状況

令和6年度の業務量は、下表のとおりです。

区 分	単位	令和6年度	令和5年度	対前年度 増 △ 減	対前年度 伸び率(%)
給 水 戸 数	戸	602,954	599,433	3,521	0.6
給水区域内人口(A)	人	1,230,935	1,236,468	△ 5,533	△ 0.4
給 水 人 口 (B)	人	1,211,310	1,216,402	△ 5,092	△ 0.4
普 及 率 $\frac{(B)}{(A)}$	%	98.4	98.4	0.0	—
年 間 給 水 量 (C)	m <sup>3</sup>	128,217,800	129,428,125	△ 1,210,325	△ 0.9
年 間 有 収 水 量 (D)	m <sup>3</sup>	122,497,664	122,475,666	21,998	0.0
有 収 率 $\frac{(D)}{(C)}$	%	95.5	94.6	0.9	—

### (3) 主要施策

令和6年度に施行した主な事業内容は、次のとおりです。

#### ア 安全でおいしい水の供給

水質管理体制の強化として事業費2億4,407万4,155円で、水質監視装置及び水質検査機器の整備等を行いました。

安心な水の安定供給として事業費3億4,795万9,605円で、2,374メートルの配水管路の整備等を行いました。

環境負荷の低減として事業費2,743万8,907円で、水源かん養林の整備及び照明設備の更新・改良等を行いました。

#### イ 水道施設の更新・改良

施設の更新・改良として事業費35億8,567万4,717円で、施設の統廃合の関連整備及び取水・浄水・配水施設の更新・改良等を行いました。

管路の更新として事業費25億8,557万1,157円で、13,387メートルの铸铁管・ビニル管の更新等を行いました。

#### ウ 災害対策の充実

水道施設の耐震化として事業費3億3,388万4,457円で、構造物の耐震補強及び指定避難所等への配水管路の耐震化を行いました。

土砂・浸水災害対策の推進として事業費3億3,510万2,507円で、水道施設の浸水災害対策等を行いました。

バックアップ機能の強化として事業費4億6,816万7,117円で、相互連絡管の整備等を行いました。

応急対策の推進として事業費1,556万6,485円で、仮設水槽等の購入を行いました。

### (4) 財政状況

#### ア 収益的収支

収益的収支は、事業活動に伴う水道料金を主体とした収入とそれに対応する維持管理費等の支出を計上しています。

令和6年度の収益的収入は218億9,813万9,802円で、令和5年度と比較して、1.9パーセントの減少となりました。

一方、収益的支出は218億9,579万8,078円で、令和5年度と比較して、0.6パーセントの増加となり、差引き234万1,724円の純利益を生じました。

#### イ 資本的収支

資本的収支は、水道施設の整備を行うために必要な企業債等の収入と建設改良費及び企業債償還金等の支出を計上しています。

令和6年度の資本的収入は54億171万323円で、これに対して、資本的支出は130億3,959万4,141円で、差引き76億3,788万3,818円の資金不足を生じました。

この不足額は、当年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

#### ウ 利益剰余金

令和5年度末の利益剰余金に、資本金への組入額を減じ、令和6年度の純利益を加算した結果、令和6年度末の利益剰余金は61億7,200万9,396円となりました。

なお、資金残高は、令和6年度末の利益剰余金から令和6年度の建設改良積立金取崩額1億662万2,884円を差し引いた60億6,538万6,512円となりました。

## 令和6年度広島市水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額及び第26条第2項の規定による繰越額に係る財源充当額	合 計			
第1款 水道事業収益	円 24,399,540,000	円 0	円 0	円 24,399,540,000	円 23,883,525,428	円 △ 516,014,572	
第1項 営業収益	21,793,089,000	0	0	21,793,089,000	21,410,324,409	△ 382,764,591	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 1,926,918,191円〕
第2項 営業外収益	2,603,882,000	0	0	2,603,882,000	2,455,798,688	△ 148,083,312	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 59,899,585円〕
第3項 特別利益	2,569,000	0	0	2,569,000	17,402,331	14,833,331	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 143,971円〕

支 出

区 分	予 算 額							決 算 額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不 用 額	備 考	
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予備費支出額	流 用 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小 計	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額					合 計
第1款 水道事業費用	円 23,655,343,000	円 172,432,000	円 0	円 0	円 0	円 23,827,775,000	円 0	円 23,827,775,000	円 23,260,108,802	円 95,767,000	円 471,899,198	
第1項 営業費用	22,020,342,000	172,432,000	0	0	0	22,192,774,000	0	22,192,774,000	21,787,085,815	95,767,000	309,921,185	〔うち、仮払消費税及び地方消費税 755,448,239円〕
第2項 営業外費用	1,575,325,000	0	0	0	0	1,575,325,000	0	1,575,325,000	1,429,728,889	0	145,596,111	〔うち、仮払消費税及び地方消費税 66,030円〕
第3項 特別損失	49,676,000	0	0	0	0	49,676,000	0	49,676,000	43,294,098	0	6,381,902	〔うち、仮払消費税及び地方消費税 634,965円〕
第4項 予備費	10,000,000	0	0	0	0	10,000,000	0	10,000,000	0	0	10,000,000	

(収入)	(支出)	
23,883,525,428円	23,260,108,802円	623,416,626円
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額		△ 566,727,055円
貯蔵品購入に係る消費税及び地方消費税仕入控除額等		△ 54,347,847円
純利益		2,341,724円

## (2) 資本的収入及び支出

## 収 入

区 分	予 算 額						決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額 に 係 る 財 源 充 当 額	継 続 費 通 次 繰 越 財 源 充 当 額	合 計			
第1款 資本的収入	円 7,632,927,000	円 0	円 7,632,927,000	円 1,563,797,000	円 0	円 9,196,724,000	円 5,401,710,323	円 △ 3,795,013,677	企業債内訳 (予算残額内訳) 予算額 8,659,900,000円 翌年度繰越財源額 1,383,600,000円 収入額 5,176,500,000円 6年度不用額 2,099,800,000円 予算残額 3,483,400,000円
第1項 企業債	7,132,400,000	0	7,132,400,000	1,527,500,000	0	8,659,900,000	5,176,500,000	△ 3,483,400,000	
第2項 出資金	75,679,000	0	75,679,000	0	0	75,679,000	75,677,733	△ 1,267	
第3項 補助金	15,757,000	0	15,757,000	8,804,000	0	24,561,000	20,667,000	△ 3,894,000	
第4項 受託建設収入	241,307,000	0	241,307,000	0	0	241,307,000	28,114,369	△ 213,192,631	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 2,555,852円〕
第5項 工事負担金	167,523,000	0	167,523,000	27,493,000	0	195,016,000	100,743,521	△ 94,272,479	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 2,899,542円〕
第6項 固定資産売却代金	261,000	0	261,000	0	0	261,000	0	△ 261,000	
第7項 その他資本的収入	0	0	0	0	0	0	7,700	7,700	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 700円〕

## 支 出

区 分	予 算 額							決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		
第1款 資本的支出	円 15,658,192,000	円 19,918,000	円 0	円 15,678,110,000	円 1,754,558,000	円 0	円 17,432,668,000	円 13,039,594,141	円 1,625,915,000	円 0	円 1,625,915,000	円 2,767,158,859	
第1項 建設改良費	10,126,077,000	19,918,000	0	10,145,995,000	1,754,558,000	0	11,900,553,000	7,544,327,621	1,625,915,000	0	1,625,915,000	2,730,310,379	〔うち、仮払消費税及び地方消費税 568,433,510円〕
第2項 企業債償還金	5,528,421,000	0	0	5,528,421,000	0	0	5,528,421,000	5,493,886,430	0	0	0	34,534,570	
第3項 補助金返還金	3,694,000	0	0	3,694,000	0	0	3,694,000	1,380,090	0	0	0	2,313,910	

注: 資本的収入額が、資本的支出額に対して不足する額 7,637,883,818円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 7,304,604円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 555,606,445円、当年度分損益勘定留保資金 6,968,349,885円及び建設改良積立金 106,622,884円をもって補填した。

# 令和6年度広島市水道事業損益計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位 円)

1	営業収益			
(1)	給水収益	17,926,548,301		
(2)	受託工事収益	210,215,553		
(3)	その他の営業収益	<u>1,346,642,364</u>	19,483,406,218	
2	営業費用			
(1)	原水費	871,127,868		
(2)	共同原水費	614,055,074		
(3)	浄水費	1,623,916,238		
(4)	配水費	4,701,792,451		
(5)	給水費	1,144,764,319		
(6)	受託工事費	236,114,451		
(7)	業務費	1,735,392,528		
(8)	総係費	1,472,593,616		
(9)	減価償却費	8,435,165,300		
(10)	資産減耗費	<u>196,715,731</u>	<u>21,031,637,576</u>	
	営業損失			1,548,231,358
3	営業外収益			
(1)	受取利息	9,031,132		
(2)	補助金	62,957,341		
(3)	長期前受金戻入	1,677,086,138		
(4)	施設整備納付金	509,320,000		
(5)	雑収益	<u>139,080,613</u>	2,397,475,224	
4	営業外費用			
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	818,510,421		
(2)	雑支出	<u>2,355,983</u>	<u>820,866,404</u>	<u>1,576,608,820</u>
	経常利益			28,377,462
5	特別利益			
(1)	過年度損益修正益	2,712,551		
(2)	長期前受金戻入	<u>14,545,809</u>	17,258,360	
6	特別損失			
(1)	減損損失	32,081,649		
(2)	過年度損益修正損	11,212,449	<u>43,294,098</u>	<u>△ 26,035,738</u>
	当年度純利益			2,341,724
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>106,622,884</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>108,964,608</u></u>

## 令和6年度広島市水道事業剰余金計算書

(令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで)

(単位 円)

	資本金	剰余金									資本合計
		資本剰余金						利益剰余金			
		国庫(県)補助金	工事負担金	受贈財産評価額	一般会計補助金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
前年度末残高	95,446,750,980	114,598,585	1,710,321,472	3,369,230,053	4,417,929	46,659,005	5,245,227,044	5,606,583,084	807,079,932	6,413,663,016	107,105,641,040
前年度処分額	243,995,344	0	0	0	0	0	0	563,084,588	△807,079,932	△243,995,344	0
議会の議決による処分額	243,995,344	0	0	0	0	0	0	563,084,588	△807,079,932	△243,995,344	0
建設改良積立金の積立て	0	0	0	0	0	0	0	563,084,588	△563,084,588	0	0
資本金への組入れ	243,995,344	0	0	0	0	0	0	0	△243,995,344	△243,995,344	0
処分後残高	95,690,746,324	114,598,585	1,710,321,472	3,369,230,053	4,417,929	46,659,005	5,245,227,044	6,169,667,672	(繰越利益剰余金) 0	6,169,667,672	107,105,641,040
当年度変動額	75,677,733	0	0	1,791	0	0	1,791	△106,622,884	108,964,608	2,341,724	78,021,248
一般会計出資金の受入れ	75,677,733	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75,677,733
資本剰余金の受入れ	0	0	0	1,791	0	0	1,791	0	0	0	1,791
建設改良積立金の取崩し	0	0	0	0	0	0	0	△106,622,884	106,622,884	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	2,341,724	2,341,724	2,341,724
当年度末残高	95,766,424,057	114,598,585	1,710,321,472	3,369,231,844	4,417,929	46,659,005	5,245,228,835	6,063,044,788	(当年度未処分利益剰余金) 108,964,608	6,172,009,396	107,183,662,288

# 令和6年度広島市水道事業剰余金処分計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	<b>95,766,424,057</b>	<b>5,245,228,835</b>	<b>108,964,608</b>
議会の議決による処分類	<b>106,622,884</b>	<b>0</b>	<b>△ 108,964,608</b>
建設改良積立金の積立て	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>△ 2,341,724</b>
資本金への組入れ	<b>106,622,884</b>	<b>0</b>	<b>△ 106,622,884</b>
処分後残高	<b>95,873,046,941</b>	<b>5,245,228,835</b>	(繰越利益剰余金) <b>0</b>

# 令和6年度広島市水道事業貸借対照表

(令和7年3月31日)

(単位 円)

## 資 産 の 部

1	固 定 資 産			
	(1) 有形固定資産			
	イ 土 地		15,068,519,587	
	ロ 立 木		375,242,576	
	ハ 建 物	18,708,800,014		
	減価償却累計額	<u>△ 11,724,587,063</u>	6,984,212,951	
	ニ 構 築 物	330,050,441,222		
	減価償却累計額	<u>△ 189,254,119,692</u>	140,796,321,530	
	ホ 機 械 及 び 装 置	44,383,358,870		
	減価償却累計額	<u>△ 31,336,299,909</u>	13,047,058,961	
	ヘ 車 両 運 搬 具	130,396,778		
	減価償却累計額	<u>△ 105,605,329</u>	24,791,449	
	ト 工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	860,053,153		
	減価償却累計額	<u>△ 619,915,457</u>	240,137,696	
	チ リ ー ス 資 産	472,186,740		
	減価償却累計額	<u>△ 121,994,844</u>	350,191,896	
	リ 建 設 仮 勘 定		5,150,709,882	
	有形固定資産合計			182,037,186,528
	(2) 無形固定資産			
	イ ダ ム 使 用 権		21,803,350,597	
	ロ 水 利 権		2	
	ハ 地 上 権		14	
	ニ 施 設 利 用 権		376,197,438	
	ホ 営 業 権		1	
	ヘ 電 話 加 入 権		33,825,471	
	ト ソ フ ト ウ ェ ア		1,651,520	
	無形固定資産合計			22,215,025,043
	(3) 投資その他の資産			
	イ 出 資 金		25,100,000	
	ロ 破 産 更 生 債 権 等	83,507,875		
	貸 倒 引 当 金	<u>△ 83,507,875</u>	0	
	投資その他の資産合計			25,100,000
	固 定 資 産 合 計			204,277,311,571
2	流 動 資 産			
	(1) 現 金 預 金		7,253,601,313	
	(2) 未 収 金	2,116,791,888		
	貸 倒 引 当 金	<u>△ 40,086,353</u>	2,076,705,535	
	(3) 貯 蔵 品		843,846,705	
	(4) 前 払 費 用		38,500	
	(5) 前 払 金		320,171,000	
	(6) その他流動資産		1,215,982	
	流 動 資 産 合 計			10,495,579,035
	資 産 合 計			<u>214,772,890,606</u>

負債の部

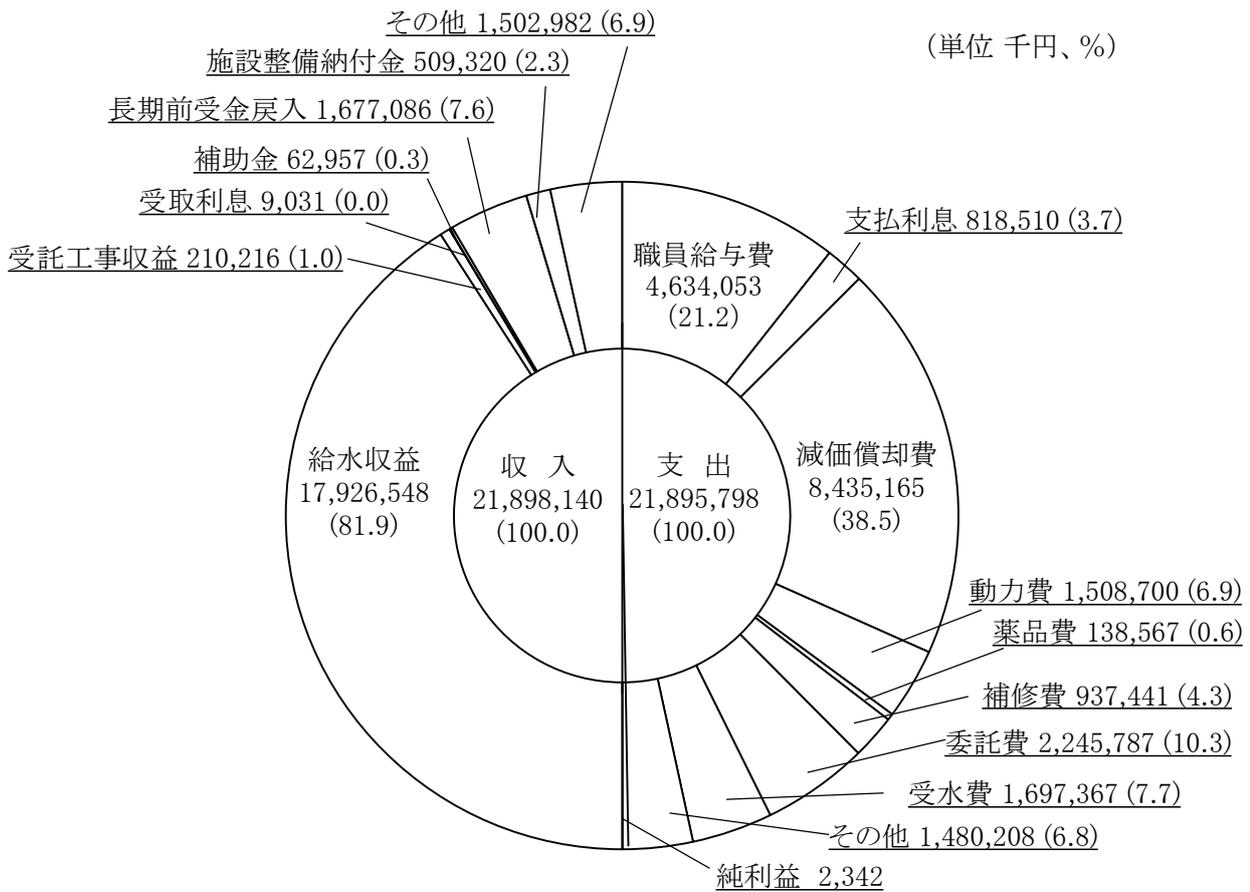
3	固定負債						
	(1) 企業債						
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	60,893,926,532					
	企業債合計				60,893,926,532		
	(2) リース債務					283,976,886	
	(3) 引当金						
	イ 退職給付引当金	5,053,168,331					
	引当金合計					5,053,168,331	
	固定負債合計						66,231,071,749
4	流動負債						
	(1) 企業債						
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	5,325,627,010					
	企業債合計				5,325,627,010		
	(2) リース債務					102,070,728	
	(3) 未払金					3,180,660,439	
	(4) 前受金					41,186,500	
	(5) 引当金						
	イ 賞与引当金	301,785,246					
	ロ その他引当金	12,521,700					
	引当金合計					314,306,946	
	(6) その他流動負債					185,967,254	
	流動負債合計						9,149,818,877
5	繰延収益						
	(1) 長期前受金						
	イ 国庫(県)補助金	15,518,948,007					
	収益化累計額	△ 7,355,078,831	8,163,869,176				
	ロ 工事負担金	43,980,916,032					
	収益化累計額	△ 30,868,315,804	13,112,600,228				
	ハ 受贈財産評価額	37,049,630,894					
	収益化累計額	△ 26,463,490,994	10,586,139,900				
	ニ 一般会計補助金	116,854,114					
	収益化累計額	△ 80,555,710	36,298,404				
	ホ その他長期前受金	1,136,749,912					
	収益化累計額	△ 827,319,928	309,429,984				
	長期前受金合計					32,208,337,692	
	繰延収益合計						32,208,337,692
	負債合計						<u>107,589,228,318</u>

資本の部

6	資本金						95,766,424,057
7	剰余金						
	(1) 資本剰余金						
	イ 国庫(県)補助金	114,598,585					
	ロ 工事負担金	1,710,321,472					
	ハ 受贈財産評価額	3,369,231,844					
	ニ 一般会計補助金	4,417,929					
	ホ その他資本剰余金	46,659,005					
	資本剰余金合計					5,245,228,835	
	(2) 利益剰余金						
	イ 建設改良積立金	6,063,044,788					
	ロ 当年度未処分利益剰余金	108,964,608					
	利益剰余金合計					6,172,009,396	
	剰余金合計						11,417,238,231
	資本合計						<u>107,183,662,288</u>
	負債資本合計						<u>214,772,890,606</u>

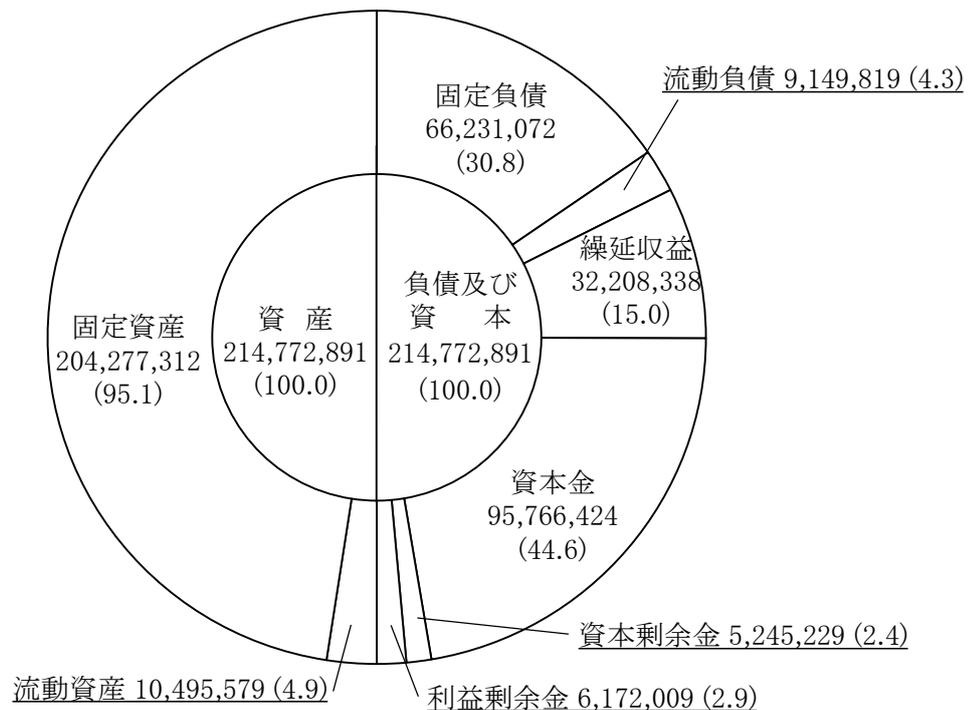
### 令和6年度広島市水道事業損益収支図表

(単位 千円、%)



### 令和6年度広島市水道事業貸借対照図表

(単位 千円、%)



令和7年度 第1回

# 広島市下水道事業の業務状況

令和7年 4月 1日から  
令和7年 9月30日まで

広島市下水道局

## 1 事業の概況

### (1) 令和7年度上半期（令和7年4月1日から同年9月30日まで）における処理水量等の状況

今期における処理水量は、8,098万8,871立方メートルで、これを前年同期の処理水量8,333万8,639立方メートルと比較すると、234万9,768立方メートル（2.8%）の減少となっています。

下水道使用料の徴収対象となる有収水量につきましては、5,776万6,080立方メートルで、前年同期と比較すると、24万485立方メートル（0.4%）の減少となっています。

水洗化の状況につきましては、整備区域の拡大と普及促進の結果、今期末における水洗化世帯数は56万5,583世帯で、前年同期と比較すると3,867世帯（0.7%）の増加となっています。

#### 処理水量等の比較

区 分	令和7年度 上半期	令和6年度 上半期	比 較	
			増 △ 減	増減率 %
処理水量 (m <sup>3</sup> )	80,988,871	83,338,639	△ 2,349,768	△ 2.8
一日平均処理水量 (m <sup>3</sup> )	442,563	455,403	△ 12,840	△ 2.8
有収水量 (m <sup>3</sup> )	57,766,080	58,006,565	△ 240,485	△ 0.4
処理区域内世帯数 (世帯)	571,891	568,590	3,301	0.6
水洗化世帯数 (世帯)	565,583	561,716	3,867	0.7
水洗化率 (%)	98.9	98.8	0.1	—

(2) 令和7年度施行予定の工事の状況

ア 公共下水道整備事業

本事業は、市民生活の環境の改善、浸水の防除及び公共用水域の水質保全を図るため、公共下水道施設を整備するもので、本年度は、事業費218億3,150万3,299円（前年度からの繰越額73億3,999万8,299円を含む。）で、観音、江波、千田等40地区で総延長2万3,730メートルの管きよ布設及び改良を行い、また、ポンプ場32箇所及び水資源再生センター4箇所の整備を行うこととしています。

イ 排水設備整備事業

本事業は、管きよの移設、排水設備と下水管との接続及び雨水桝と下水管との接続等を施行するもので、本年度は、事業費10億3,182万3,657円（前年度からの繰越額2億1,542万1,657円を含む。）で関連施設の整備を行うこととしています。

ウ 流域下水道整備事業

本年度は、広島県が施行する太田川流域下水道整備事業に対し、2億182万3,000円を負担することとしています。

エ 諸設備新設改良事業

本事業は、ポンプ場施設、水資源再生施設等諸設備の新設・改良を行う事業で、本年度は、事業費1億6,410万2,000円（前年度からの繰越額1,225万4,000円を含む。）で整備を行うこととしています。

オ 市街化区域外汚水処理施設整備事業

本事業は、市街化区域外における市民生活の環境の改善等を図るため、汚水処理施設等を整備するもので、本年度は、事業費10億9,087万1,900円（前年度からの繰越額3億1,822万3,900円を含む。）で、特定環境保全公共下水道整備として、可部、沼田等7地区の下水管きよの布設3,300メートルを行い、農業集落排水施設整備として、白木地区の下水管きよの布設70メートルの整備を行い、市営浄化槽整備として、浄化槽21箇所の整備を行うこととしています。

## 2 経理の状況

令和7年度上半期の経理の状況は、次のとおりです。

### (1) 収益的収支の状況

今期の収益的収入は、224億1,502万2,906円で、前年同期と比較すると、18億1,036万7,060円（7.5%）の減少となっています。

この主な理由は、下水道使用料の減少によるものです。

一方、収益的支出は、192億640万2,982円で、前年同期と比較すると、7,218万766円（0.4%）の減少となっています。

この主な理由は、減価償却費の減少によるものです。

### 収益的収支予算の執行状況 (収入)

区 分	令和7年度		執行率	前年同期収入額	比 較	
	予算額	今期収入額			増 △ 減	増減率
	円	円	%	円	円	%
下水道事業収益	44,847,707,000	22,415,022,906	50.0	24,225,389,966	△ 1,810,367,060	△ 7.5
営業収益	35,344,761,000	22,383,768,237	63.3	24,206,429,766	△ 1,822,661,529	△ 7.5
下水道使用料	20,934,683,000	8,115,355,703	38.8	9,975,901,250	△ 1,860,545,547	△ 18.7
一般会計負担金	14,193,534,000	14,193,534,000	100.0	14,152,279,000	41,255,000	0.3
その他営業収益	216,544,000	74,878,534	34.6	78,249,516	△ 3,370,982	△ 4.3
営業外収益	9,500,070,000	29,331,604	0.3	16,858,918	12,472,686	74.0
受取利息	5,362,000	986,301	18.4	0	986,301	皆増
負担金	42,988,000	2,581,183	6.0	3,161,924	△ 580,741	△ 18.4
長期前受金戻入	9,416,201,000	0	0.0	0	0	-
雑収益	35,519,000	25,764,120	72.5	13,696,994	12,067,126	88.1
特別利益	2,876,000	1,923,065	66.9	2,101,282	△ 178,217	△ 8.5
過年度損益修正益	2,876,000	1,840,175	64.0	2,101,282	△ 261,107	△ 12.4
その他特別利益	0	82,890	-	0	82,890	皆増

## (支出)

区 分	令 和 7 年 度		執行率	前年同期支出額	比 較	
	予 算 額	今 期 支 出 額			増 △ 減	増 減 率
	円	円	%	円	円	%
下 水 道 事 業 費 用	43,711,087,000	19,206,402,982	43.9	19,278,583,748	△ 72,180,766	△ 0.4
営 業 費 用	39,463,445,000	17,408,125,308	44.1	17,410,887,432	△ 2,762,124	△ 0.0
人 件 費	2,754,707,000	1,154,521,928	41.9	1,123,936,781	30,585,147	2.7
委 託 料	5,914,718,220	2,353,949,086	39.8	2,365,469,418	△ 11,520,332	△ 0.5
動 力 費	866,426,992	319,210,675	36.8	353,475,111	△ 34,264,436	△ 9.7
減 価 償 却 費	26,355,391,000	13,177,695,500	50.0	13,249,504,000	△ 71,808,500	△ 0.5
そ の 他	3,572,201,788	402,748,119	11.3	318,502,122	84,245,997	26.5
営 業 外 費 用	4,219,343,000	1,789,672,078	42.4	1,859,795,579	△ 70,123,501	△ 3.8
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	3,792,748,000	1,789,672,078	47.2	1,859,646,915	△ 69,974,837	△ 3.8
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	426,578,000	0	0.0	0	0	-
雑 支 出	17,000	0	0.0	148,664	△ 148,664	皆減
特 別 損 失	8,299,000	8,605,596	103.7	7,900,737	704,859	8.9
予 備 費	20,000,000	0	0.0	0	0	-

(2) 資本的収支の状況

今期の資本的収入は、86億3,978万529円で、前年同期と比較すると、16億6,954万5,421円(16.2%)の減少となっています。

この主な理由は、借換債の減少によるものです。

一方、資本的支出は、135億5,478万7,755円で、前年同期と比較すると、135億9,864万3,701円(50.1%)の減少となっています。

この主な理由は、企業債償還金の減少によるものです。

資本的収支予算の執行状況  
(収入)

区 分	令和7年度		執行率	前年同期収入額	比 較	
	予算額	今期収入額			増 △ 減	増減率
資 本 的 収 入	円 41,418,987,000	円 8,639,780,529	% 20.9	円 10,309,325,950	円 △ 1,669,545,421	% △ 16.2
建設企業債	17,568,800,000	0	0.0	0	0	-
借換債	13,357,300,000	6,678,650,000	50.0	8,525,150,000	△ 1,846,500,000	△ 21.7
一般会計出資金	1,877,327,000	1,877,327,000	100.0	1,700,946,000	176,381,000	10.4
国庫補助金	8,085,880,000	0	0.0	0	0	-
工事受託金	33,663,000	8,204,551	24.4	9,507,578	△ 1,303,027	△ 13.7
受益者負担金	17,225,000	8,279,063	48.1	9,210,005	△ 930,942	△ 10.1
受益者分担金	42,960,000	33,055,709	76.9	28,161,068	4,894,641	17.4
工事負担金	424,072,000	24,671,818	5.8	30,079,795	△ 5,407,977	△ 18.0
一般会計借入金	2,868,000	2,868,000	100.0	151,000	2,717,000	1,799.3
貸付金回収金	5,366,000	3,424,000	63.8	2,960,000	464,000	15.7
固定資産売却代金	3,526,000	3,300,388	93.6	3,160,504	139,884	4.4

(支出)

区 分	令 和 7 年 度		執行率	前年同期支出額	比 較	
	予 算 額	今 期 支 出 額			増 △ 減	増 減 率
資 本 的 支 出	円	円	%	円	円	%
資 本 的 支 出	60,537,575,856	13,554,787,755	22.4	27,153,431,456	△ 13,598,643,701	△ 50.1
建設改良費	24,417,580,856	2,464,447,225	10.1	3,083,170,958	△ 618,723,733	△ 20.1
公共下水道整備費	21,831,503,299	2,246,698,112	10.3	2,886,797,332	△ 640,099,220	△ 22.2
受益者負担金業務費	18,657,000	5,724,437	30.7	7,005,477	△ 1,281,040	△ 18.3
排水設備整備費	1,031,823,657	89,370,414	8.7	102,730,502	△ 13,360,088	△ 13.0
流域下水道整備費	201,823,000	3,204,094	1.6	8,476,378	△ 5,272,284	△ 62.2
諸設備新設改良費	164,102,000	15,063,510	9.2	21,415,620	△ 6,352,110	△ 29.7
建設利息	78,800,000	39,400,000	50.0	21,300,000	18,100,000	85.0
市街化区域外汚水処理施設整備費	1,090,871,900	64,986,658	6.0	35,445,649	29,541,009	83.3
償 還 金	36,112,335,000	11,088,380,530	30.7	24,069,305,498	△ 12,980,924,968	△ 53.9
企業債償還金	36,112,335,000	11,088,380,530	30.7	24,069,305,498	△ 12,980,924,968	△ 53.9
水洗化貸付事業費	7,660,000	1,960,000	25.6	955,000	1,005,000	105.2
貸 付 金	7,660,000	1,960,000	25.6	955,000	1,005,000	105.2
水洗便所改造資金貸付金	2,080,000	520,000	25.0	0	520,000	皆増
し尿浄化槽廃止資金貸付金	5,580,000	1,440,000	25.8	495,000	945,000	190.9
排水設備改修資金貸付金	0	0	—	460,000	△ 460,000	皆減

### 3 資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高

令和7年9月30日現在における本事業の資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高は、次のとおりです。

#### (1) 資産の現在高

ア 固定資産	7,436億7,175万8,737円
イ 流動資産	139億6,431万1,389円
計	7,576億3,607万126円

(2) 企業債の現在高 3,421億4,582万3,179円

(3) 長期借入金の現在高 573万3,000円

(4) 一時借入金の現在高 0円

#### 4 令和6年度決算の状況

##### (1) 事業の概況

###### ア 公共下水道整備事業

管きよ整備については、観音、千田、安佐、吉島地区等で総延長1万7,866メートルの布設工事及び改良工事を行い、未整備地区の処理区域を10ヘクタール拡大しました。

ポンプ場整備については、大州、千田、南観音、段原ポンプ場等の改良工事を行いました。

水資源再生センター整備については、千田、西部、旭町、江波水資源再生センターの改良工事を行いました。

###### イ 市街化区域外污水处理施設整備事業

特定環境保全公共下水道整備として、可部、湯来、安佐地区で総延長1,948メートルの管きよ布設工事及び和田水資源再生センターの改良工事を行い、農業集落排水施設整備として、戸山、阿戸地区で総延長181メートルの管きよ布設工事及び戸山、太田部農業集落排水処理施設の改良工事を行い、市営浄化槽整備として、浄化槽12箇所の設置工事を行いました。

##### (2) 収益的収支の状況

当年度の収益的収入は444億6,343万2,417円で、前年度と比較して8,721,134円(0.0%)の増加となり、収益的支出は426億9,403万7,286円で、前年度と比較して2億9,317万1,100円(0.7%)の減少となりました。

この結果、収益的収支は17億6,939万5,131円となり、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額8億4,752万2,540円を除いた純利益は9億2,187万2,591円となりました。

##### (3) 資本的収支の状況

当年度の資本的収入の384億3,276万6,072円から、翌年度繰越財源充当額4億761万7,856円を除いた額に対し、資本的支出は572億6,448万398円となり、差引き192億3,933万2,182円の資金不足となりました。

この不足額は、当年度分損益勘定留保資金等で補填しています。

## 令和 6 年度 広島市 下水道事業 決算 報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額						決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支出額に係る財源充当額	小 計	地方公営企業法第26条 第2項の規定による繰越額に係る財源充当額	合 計			
第1款 下水道事業収益	円 44,586,440,000	円 33,304,000	円 0	円 44,619,744,000	円 0	円 44,619,744,000	円 44,463,432,417	円 △ 156,311,583	
第1項 営業収益	円 35,042,375,000	円 33,304,000	円 0	円 35,075,679,000	円 0	円 35,075,679,000	円 34,941,516,594	円 △ 134,162,406	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 1,886,911,391円〕
第2項 営業外収益	円 9,541,189,000	円 0	円 0	円 9,541,189,000	円 0	円 9,541,189,000	円 9,519,529,895	円 △ 21,659,105	
第3項 特別利益	円 2,876,000	円 0	円 0	円 2,876,000	円 0	円 2,876,000	円 2,385,928	円 △ 490,072	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 216,290円〕

支 出

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予備費支出額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小 計	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合 計				
第1款 下水道事業費用	円 43,623,582,000	円 70,089,000	円 0	円 0	円 0	円 43,693,671,000	円 0	円 43,693,671,000	円 42,694,037,286	円 0	円 999,633,714	
第1項 営業費用	円 39,112,111,000	円 70,089,000	円 0	円 0	円 0	円 39,182,200,000	円 0	円 39,182,200,000	円 38,665,144,698	円 0	円 517,055,302	〔うち、仮払消費税及び地方消費税 833,074,444円〕
第2項 営業外費用	円 4,483,171,000	円 0	円 19,985,822	円 0	円 0	円 4,503,156,822	円 0	円 4,503,156,822	円 4,019,780,223	円 0	円 483,376,599	
第3項 特別損失	円 8,300,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 8,300,000	円 0	円 8,300,000	円 9,112,365	円 0	円 △ 812,365	〔うち、仮払消費税及び地方消費税 815,645円〕
第4項 予備費	円 20,000,000	円 0	円 △ 19,985,822	円 0	円 0	円 14,178	円 0	円 14,178	円 0	円 0	円 14,178	

(注) 第3項 特別損失の決算額には、地方公営企業法施行令第18条第5項ただし書による超過支出812,365円を含んでいる。

( 収 入 )	( 支 出 )	
44,463,432,417円	42,694,037,286円	1,769,395,131 円
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	△ 847,522,540 円	
純 利 益		921,872,591 円

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額						決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法第26条 の規定による繰越額 に係る財源充当額	継続費通次 繰越額に係る 財源充当額	合 計			
第1款 資本的収入	円 39,380,792,000	円 △ 1,628,278,000	円 37,752,514,000	円 8,639,285,739	円 0	円 46,391,799,739	円 38,432,766,072	円 △ 7,959,033,667	企業債（建設企業債）の内訳 6年度財源充当額 32,180,200,000円 決 算 額 32,180,200,000円
第1項 企業債	32,132,900,000	△ 500,900,000	31,632,000,000	5,226,800,000	0	36,858,800,000	32,180,200,000	△ 4,678,600,000	
第2項 一般会計 出資金	1,700,946,000	23,831,000	1,724,777,000	0	0	1,724,777,000	1,608,211,221	△ 116,565,779	6年度不用額 △ 129,400,000円 翌年度繰越財源充当額 △ 4,549,200,000円 予算額に比べ決算額の増減 △ 4,678,600,000円
第3項 国庫補助金	5,185,628,000	△ 1,151,209,000	4,034,419,000	3,222,485,739	0	7,256,904,739	4,376,869,650	△ 2,880,035,089	
第4項 工事受託金	45,142,000	0	45,142,000	0	0	45,142,000	14,234,502	△ 30,907,498	（うち、仮受消費税及び地方消費税 1,294,046円）
第5項 負担金	296,355,000	0	296,355,000	190,000,000	0	486,355,000	246,048,413	△ 240,306,587	（うち、仮受消費税及び地方消費税 256,247円）
第6項 水洗化貸付 事業収入	5,090,000	0	5,090,000	0	0	5,090,000	3,180,000	△ 1,910,000	
第7項 固定資産 売却代金	14,731,000	0	14,731,000	0	0	14,731,000	4,022,286	△ 10,708,714	

支 出

区 分	予 算 額							決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条 の規定による繰越額	継続費 通次 繰越額	合 計		地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	継続費 通次 繰越額	合 計		
第1款 資本的支出	円 58,046,974,000	円 △ 1,730,078,000	円 0	円 56,316,896,000	円 9,225,844,099	円 0	円 65,542,740,099	円 57,264,480,398	円 7,885,897,856	円 0	円 7,885,897,856	円 392,361,845	
第1項 建設改良費	16,147,645,000	△ 2,247,378,000	0	13,900,267,000	9,225,844,099	0	23,126,111,099	14,850,304,118	7,885,897,856	0	7,885,897,856	389,909,125	（うち、仮払消費税及び 地方消費税 1,260,175,208円）
第2項 償還金	41,892,982,000	517,300,000	0	42,410,282,000	0	0	42,410,282,000	42,410,240,280	0	0	0	41,720	
第3項 水洗化貸付 事業費	6,347,000	0	0	6,347,000	0	0	6,347,000	3,936,000	0	0	0	2,411,000	

(注) 資本的収入額（翌年度繰越財源充当額407,617,856円を除く。）が、資本的支出額に対して不足する額 19,239,332,182円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額847,522,540円、繰越工事資金 586,508,360円、当年度分損益勘定留保資金17,357,320,046円及び減債積立金447,981,236円をもって補填した。

# 令和6年度広島市下水道事業損益計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：円)

<b>1 営業収益</b>			
(1)	下水道使用料	18,716,592,037	
(2)	一般会計負担金	14,184,879,012	
(3)	その他営業収益	153,134,154	33,054,605,203
<b>2 営業費用</b>			
(1)	管きよ費	595,852,571	
(2)	水質指導費	53,534,248	
(3)	ポンプ場費	2,258,062,823	
(4)	処理場費	6,090,293,476	
(5)	普及促進費	91,554,392	
(6)	水洗化貸付事業費	12,577,541	
(7)	業務費	985,978,313	
(8)	総係費	543,430,244	
(9)	特環公共下水道費	99,397,678	
(10)	農業集落排水費	239,836,508	
(11)	浄化槽費	68,573,617	
(12)	減価償却費	26,386,589,045	
(13)	資産減耗費	406,389,798	37,832,070,254
	営業損失		4,777,465,051
<b>3 営業外収益</b>			
(1)	受取利息	6,726,829	
(2)	負担金	44,842,003	
(3)	一般会計補助金	1,124,527	
(4)	長期前受金戻入	9,435,793,629	
(5)	雑収益	28,106,354	9,516,593,342
<b>4 営業外費用</b>			
(1)	支払利息及び 企業債取扱諸費	3,575,209,745	
(2)	雑支出	235,918,873	3,811,128,618
	経常利益		5,705,464,724 927,999,673
<b>5 特別利益</b>			
(1)	過年度損益修正益	2,169,638	2,169,638
<b>6 特別損失</b>			
(1)	過年度損益修正損	8,161,888	
(2)	その他特別損失	134,832	8,296,720
	当年度純利益		921,872,591
	前年度繰越利益剰余金		0
	その他未処分利益剰余金 変動額		447,981,236
	当年度未処分利益剰余金		1,369,853,827

## 令和6年度広島市下水道事業剰余金計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

	資本金	剰余金											資本合計
		資本剰余金								利益剰余金			
		受贈財産 評価額	国庫補助金	県補助金	受益者負担金	受益者分担金	工事負担金	その他 資本剰余金	資本剰余金合計	減債積立金	未処分 剰余金	利益剰余金合計	
前年度末残高	124,967,721,842	9,204,808,613	21,433,675,803	223,100,524	202,670,890	3,199,766	6,630,417,557	347,855,552	38,045,728,705	447,981,236	1,593,473,406	2,041,454,642	165,054,905,189
前年度処分額	1,049,566,207	0	0	0	0	0	0	0	0	543,907,199	△1,593,473,406	△1,049,566,207	0
議会の議決による処分額	1,049,566,207	0	0	0	0	0	0	0	0	543,907,199	△1,593,473,406	△1,049,566,207	0
減債積立金の積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	543,907,199	△543,907,199	0	0
資本金への組入れ	1,049,566,207	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△1,049,566,207	△1,049,566,207	0
処分後残高	126,017,288,049	9,204,808,613	21,433,675,803	223,100,524	202,670,890	3,199,766	6,630,417,557	347,855,552	38,045,728,705	991,888,435	(繰越利益剰余金) 0	991,888,435	165,054,905,189
当年度変動額	1,608,211,221	0	0	△67,417	0	△8,991	129,851,901	4,098,694	133,874,187	△447,981,236	1,369,853,827	921,872,591	2,663,957,999
資本剰余金の受入等	0	0	0	△67,417	0	△8,991	129,851,901	4,098,694	133,874,187	0	0	0	133,874,187
減債積立金の取崩し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△447,981,236	447,981,236	0	0
一般会計 出資金	1,608,211,221	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,608,211,221
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	921,872,591	921,872,591	921,872,591
当年度末残高	127,625,499,270	9,204,808,613	21,433,675,803	223,033,107	202,670,890	3,190,775	6,760,269,458	351,954,246	38,179,602,892	543,907,199	(当年度未処分利益剰余金) 1,369,853,827	1,913,761,026	167,718,863,188

## 令和6年度広島市下水道事業剰余金処分計算書

	資 本 金	資 本 剰 余 金	未処分利益剰余金
当 年 度 末 残 高	円 127,625,499,270	円 38,179,602,892	円 1,369,853,827
議会の議決による処分数額	447,981,236	0	△ 1,369,853,827
減債積立金の積立	0	0	△ 921,872,591
資本金への組入れ	447,981,236	0	△ 447,981,236
処 分 後 残 高	128,073,480,506	38,179,602,892	(繰越利益剰余金) 0

# 令和6年度広島市下水道事業貸借対照表

(令和7年3月31日)

(単位：円)

## 資 産 の 部

### 1 固定資産

#### (1) 有形固定資産

イ	土地		52,235,305,208	
ロ	建物	43,876,085,553		
	減価償却累計額	<u>△ 29,623,770,170</u>	14,252,315,383	
ハ	構築物	1,154,095,781,026		
	減価償却累計額	<u>△ 551,326,997,913</u>	602,768,783,113	
ニ	機械及び装置	170,565,445,805		
	減価償却累計額	<u>△ 114,363,428,668</u>	56,202,017,137	
ホ	車両運搬具	81,350,643		
	減価償却累計額	<u>△ 68,693,415</u>	12,657,228	
ヘ	工具・器具 及び備品	150,685,510		
	減価償却累計額	<u>△ 101,762,801</u>	48,922,709	
ト	建設仮勘定		<u>11,573,287,214</u>	
	有形固定資産合計			737,093,287,992

#### (2) 無形固定資産

イ	地上権		433,207	
ロ	施設利用権		3,973,107,893	
ハ	電話加入権		16,438,003	
ニ	ソフトウェア		76,758,620	
ホ	著作権		<u>219,253</u>	
	無形固定資産合計			4,066,956,976

#### (3) 投資その他の資産

イ	水洗便所改造 資金貸付金		4,176,000	
ロ	し尿浄化槽廃止 資金貸付金		2,875,000	
ハ	排水設備改修 資金貸付金		370,000	
ニ	出資金		132,175,000	
ホ	破産更生債権等	94,500		
	貸倒引当金	<u>△ 94,500</u>	<u>0</u>	
	投資その他の資産合計			<u>139,596,000</u>

固定資産合計 741,299,840,968

## 2 流動資産

(1) 現金預金		6,454,529,307	
(2) 未収金	1,973,776,084		
貸倒引当金	<u>△ 66,522,873</u>	1,907,253,211	
(3) 有価証券		6,000,000	
(4) 前払金		<u>1,394,781,706</u>	
流動資産合計			<u>9,762,564,224</u>
資産合計			<u>751,062,405,192</u>

## 負債の部

### 3 固定負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	311,067,304,728		
ロ その他の企業債	<u>91,467,076</u>		
企業債合計			311,158,771,804
(2) 長期借入金			
イ 水洗便所改造 資金貸付借入金	2,500,000		
ロ し尿浄化槽廃止 資金貸付借入金	<u>365,000</u>		
長期借入金合計		<u>2,865,000</u>	
固定負債合計			311,161,636,804

### 4 流動負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	36,089,762,792		
ロ その他の企業債	<u>22,569,113</u>		
企業債合計			36,112,331,905
(2) 未払金		7,305,492,627	
(3) 前受金		17,180,098	
(4) 引当金			
イ 賞与引当金	<u>197,146,000</u>		
引当金合計		197,146,000	
(5) その他流動負債		<u>196,964,542</u>	
流動負債合計			43,829,115,172

5 繰延収益

(1) 長期前受金

イ 受贈財産評価額	83,183,633,462		
収益化累計額	<u>△ 47,200,313,851</u>	35,983,319,611	
ロ 国庫補助金	335,263,634,216		
収益化累計額	<u>△ 175,901,458,492</u>	159,362,175,724	
ハ 県補助金	7,890,797,401		
収益化累計額	<u>△ 3,441,971,070</u>	4,448,826,331	
ニ 受益者負担金	10,135,331,405		
収益化累計額	<u>△ 5,835,171,830</u>	4,300,159,575	
ホ 受益者分担金	1,455,820,553		
収益化累計額	<u>△ 368,876,516</u>	1,086,944,037	
ヘ 工事負担金	47,502,886,302		
収益化累計額	<u>△ 24,447,838,613</u>	23,055,047,689	
ト その他 長期前受金	248,718,280		
収益化累計額	<u>△ 132,401,219</u>	116,317,061	
長期前受金合計			<u>228,352,790,028</u>
繰延収益合計			<u>228,352,790,028</u>
負債合計			<u>583,343,542,004</u>

資 本 の 部

6 資本金 127,625,499,270

7 剰余金

(1) 資本剰余金

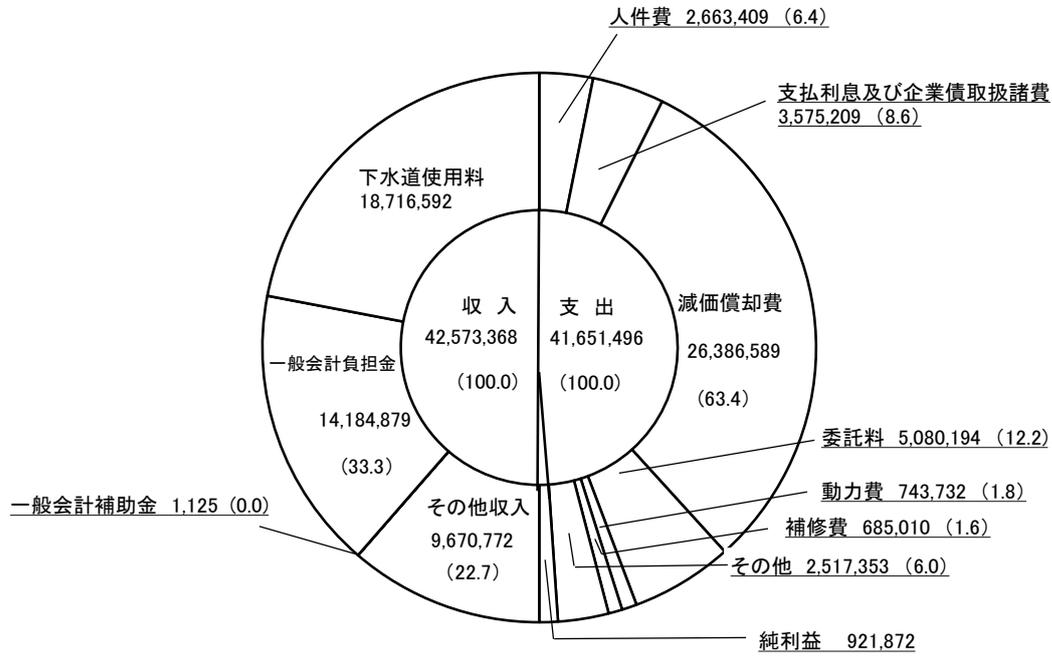
イ 受贈財産評価額	9,204,808,613		
ロ 国庫補助金	21,433,675,803		
ハ 県補助金	223,033,107		
ニ 受益者負担金	202,670,890		
ホ 受益者分担金	3,190,775		
ヘ 工事負担金	6,760,269,458		
ト その他 資本剰余金	<u>351,954,246</u>		
資本剰余金合計			38,179,602,892

(2) 利益剰余金

イ 減債積立金	543,907,199		
ロ 当年度未処分 利益剰余金	<u>1,369,853,827</u>		
利益剰余金合計			<u>1,913,761,026</u>
剰余金合計			<u>40,093,363,918</u>
資本合計			<u>167,718,863,188</u>
負債資本合計			<u>751,062,405,192</u>

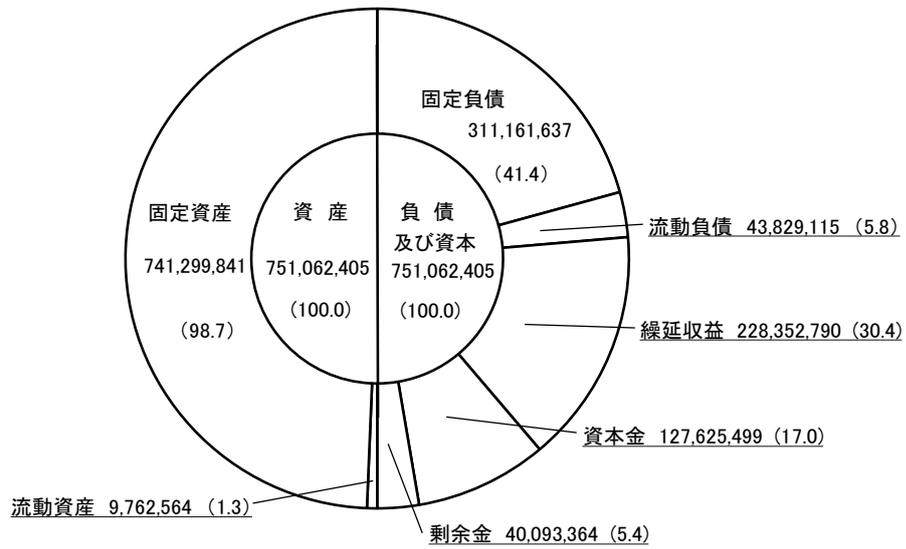
令和6年度広島市下水道事業損益収支図表

(単位:千円、%)



令和6年度広島市下水道事業貸借対照図表

(単位:千円、%)



令和7年度第1回

広島市安芸市民病院事業の業務状況

令和7年 4月 1日から

同 年 9月30日まで

広島市健康福祉局

## 令和7年度第1回広島市安芸市民病院事業の業務状況

### 1 事業の概況

令和7年度上半期（自令和7年4月1日至同年9月30日）における広島市安芸市民病院事業の概況は、次のとおりです。

#### (1) 患者の利用状況

今期の入院患者の延数は2万4,388人で、前年同期に比べ303人（1.3%）増加しました。

また、外来患者の延数は1万8,580人で、前年同期に比べ164人（0.9%）増加しました。

#### 患者数の比較

区 分		年 度	令 和 7 年 度 上 半 期	令 和 6 年 度 上 半 期	比 較	
					増 △ 減	増 減 率
入 院	延 数	人	24,388	24,085	303	1.3
	一 日 平 均		133.3	131.6	1.7	1.3
外 来	延 数		18,580	18,416	164	0.9
	一 日 平 均		151.1	151.0	0.1	0.1
合 計	延 数		42,968	42,501	467	1.1
	一 日 平 均		284.4	282.6	1.8	0.6

#### (2) 工事の状況

今期の工事の状況は、次表のとおりです。

工 事 名	本年度施行内容	本年度工事費 円	うち今期工事費 円	着 工 年 月 日	完了予定年月日
病棟新築その他エレベーター設備工事	準備工事	0	0	R5.6.22	R8.8.31
病棟新築その他機械設備工事	同左	1,136,797,200	0	R5.7.10	R9.3.15
病棟新築その他工事監理業務	同左	47,577,568	0	R5.7.26	R9.3.15
病棟新築その他電気設備工事	同左	737,099,701	0	R5.8.8	R9.3.15
病棟新築その他自家発電設備工事	準備工事	0	0	R5.10.6	R8.8.31
合 計		3,261,489,484	202,415,683	—	—

#### (3) 医療機器の整備状況

今期の医療機器の整備の状況は、該当ありません。

## 2 経理の状況

令和7年度上半期の予算執行状況は、次のとおりです。

### (1) 収益的収支の状況

今期の収益的収入は10億9,802万8,357円で、前年同期に比べ1.1%減少しました。

また、収益的支出は9億5,485万3,385円で、前年同期に比べ1.4%増加しました。

#### 収入

区 分	令 和 7 年 度			前年同期収入	比 較	
	予 算 額	収 入 額	執行率		増 △ 減	増減率
病 院 事 業 収 益	円 2,271,846,000	円 1,098,028,357	% 48.3	円 1,110,281,329	円 △ 12,252,972	% △ 1.1
医 業 収 益	2,015,487,000	967,042,139	48.0	991,159,690	△ 24,117,551	△ 2.4
入 院 収 益	1,435,992,000	694,895,557	48.4	719,907,142	△ 25,011,585	△ 3.5
外 来 収 益	495,276,000	234,346,035	47.3	228,461,404	5,884,631	2.6
そ の 他 医 業 収 益	84,219,000	37,800,547	44.9	42,791,144	△ 4,990,597	△ 11.7
医 業 外 収 益	255,407,000	130,820,811	51.2	118,975,996	11,844,815	10.0
特 別 利 益	952,000	165,407	17.4	145,643	19,764	13.6

#### 支出

区 分	令 和 7 年 度			前年同期支出	比 較	
	予 算 額	支 出 額	執行率		増 △ 減	増減率
病 院 事 業 費	円 2,269,264,000	円 954,853,385	% 42.1	円 941,910,236	円 12,943,149	% 1.4
医 業 費 用	2,195,802,000	932,046,570	42.4	931,367,137	679,433	0.1
給 与 費	12,409,000	4,951,514	39.9	4,809,961	141,553	2.9
経 費	2,114,713,000	927,095,056	43.8	926,557,176	537,880	0.1
そ の 他	68,680,000	0	0.0	0	0	—
医 業 外 費 用	65,462,000	20,568,243	31.4	9,984,416	10,583,827	106.0
特 別 損 失	3,000,000	2,238,572	74.6	558,683	1,679,889	300.7
予 備 費	5,000,000	0	0.0	0	0	—

### (2) 資本的収支の状況

今期の資本的収入は1億1,726万4,000円で、前年同期に比べ13.9%減少しました。

また、資本的支出は5,835万5,693円で、前年同期に比べ1.8%減少しました。

#### 収入

区 分	令 和 7 年 度			前年同期収入	比 較	
	予 算 額	収 入 額	執行率		増 △ 減	増減率
資 本 的 収 入	円 2,716,364,000	円 117,264,000	% 4.3	円 136,161,000	円 △ 18,897,000	% △ 13.9
企 業 債	2,599,100,000	0	0.0	19,600,000	△ 19,600,000	皆減
負 担 金	117,264,000	117,264,000	100.0	116,561,000	703,000	0.6

#### 支出

区 分	令 和 7 年 度			前年同期支出	比 較	
	予 算 額	支 出 額	執行率		増 △ 減	増減率
資 本 的 支 出	円 2,859,963,262	円 58,355,693	% 2.0	円 59,429,429	円 △ 1,073,736	% △ 1.8
建 設 改 良 費	2,742,699,262	0	0.0	0	0	—
改 良 費	2,737,699,262	0	0.0	0	0	—
資 産 購 入 費	5,000,000	0	0.0	0	0	—
企 業 債 償 還 金	117,264,000	58,355,693	49.8	59,429,429	△ 1,073,736	△ 1.8

### 3 資産、企業債及び長期借入金の現在高

令和7年9月30日現在の資産、企業債及び長期借入金の現在高は、次表のとおりです。

区 分		金 額
資産の現在高		円
	固定資産	3,638,456,181
	流動資産	840,914,008
	計	4,479,370,189
企業債の現在高		2,085,950,098
長期借入金の現在高		41,908,733

### 4 令和6年度決算の状況

令和6年度決算の状況は、次のとおりです。

#### (1) 収益的収支の状況

事業収益は、21億7,724万7,162円で、前年度と比較して1億2,375万7,275円（6.0%）増加しました。このうち、入院・外来収益の合計は、19億1,264万4,959円で、入院の年間患者延数の増等により、前年度と比較して1億1,840万4,442円（6.6%）増加しました。

一方、事業費用は、21億7,864万1,384円で、前年度と比較して1億2,774万4,516円（6.2%）増加しました。費用が増加した主な理由は、入院収益の増加に伴い診療報酬交付金が増加したこと等により、負担金補助及び交付金が前年度と比較して1億3,897万9,197円（7.5%）増加したこと等によるものです。

この結果、収益的収支は139万4,222円の純損失となり、259万3,019円の黒字であった前年度と比較して収支が398万7,241円悪化しました。

#### (2) 資本的収支の状況

資本的収入は、11億5,110万9,183円に対して、資本的支出は、9億9,056万3,823円ですが、資本的収入のうち1,960万円は前年度財源充当額、1億4,350万円は翌年度資本的支出充当額であるため、255万4,640円の資本的収支不足額を生じました。この不足額は、過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

#### (3) 欠損金処理の状況

未処理欠損金は、前年度からの繰越欠損金5億5,364万2,787円に当年度純損失139万4,222円を加え、5億5,503万7,009円となりました。この欠損金は、令和7年度に繰り越しました。